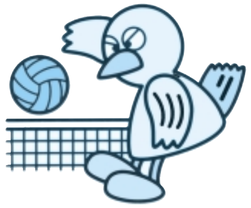
2004年　第59回国民体育大会

彩の国まごころ国体

とどけ この夢 この歓声



彩の国まごころ国体「市民総参加で成功を！」

所沢市は成年男女9人制バレーボール競技を開催します

第59回国民体育大会が、昭和42年以来、37年ぶりに埼玉県で開催されることになり、所沢市は成年男女9人制バレーボール競技の会場地となります。

市では、彩の国まごころ国体所沢市実行委員会を組織し、さまざまな準備を進めています。今後、市民の皆さんには、市民総参加の国体を目指し、大会ボランティア・炬火（きょか）ランナー等、ご協力をお願いすることになります。

今回は、彩の国まごころ国体の概要をお知らせします。

※問い合わせ　国体推進課（☎998－9430・FAX994－0706）

国民体育大会のあゆみ

国民体育大会（以下、国体）は、「敗戦の荒廃によって健全娯楽を失った青少年にスポーツの喜びを与えたい」という、当時の大日本体育会のスポーツ関係者の熱意と努力により、昭和21年に第1回大会が京阪神地方で開催されました。

【その後のあゆみ（概要）】

◆第2回大会…都道府県持ち回り開催が方向付けられる。

◆第3回大会…都道府県対抗方式の確立。天皇杯・皇后杯を創設する。

◆第5回大会…日本体育協会単独主催であったものに、国が主催者として加わる。

◆第10回大会…開催地都道府県が加わることにより、現在の3者共催形式が整う。

◆第22回大会（昭和42年）…埼玉県が開催地となり、所沢市では、南永井を会場にクレー射撃競技が行われる。

第22回大会のようす

◆第42回大会…沖縄で開催された海邦国体をもって全国を一巡する。

一方では、昭和40年代に入ると、開催地都道府県の総合優勝の定着・大会の肥大化・華麗な式典・優勝のための行き過ぎた選手強化等、さまざまな問題が生じたため、大会のあり方について検討改善が図られました。さらに、中学生などの参加資格の見直しやスポーツ行事の実施と開かれた国体づくりに努力がなされ、国体の本旨である「地方スポーツの普及振興と地方文化の発展に寄与する大会」として現在まで進展してきました。

国体の愛称

〝彩の国まごころ国体〟

「日本一簡素で心のこもった国体」という大会の理念を踏まえ、県民が心を一つにして、真心のこもった彩り豊かな国体の実現と成功を目指します。

国体のスローガン

〝とどけ この夢 この歓声〟

懸命に夢を追う選手。また、それを見守り応援する人や温かく迎え支える人たち。それぞれの気持ちが互いの胸に届くとき、熱い思いが一つになります。今、この思いを彩の国から全国へ。

国体のマスコット

彩の国まごころ国体のマスコットは、県の鳥「しらこばと」をモチーフに生まれました。名前は「コバトン」といいます。

国体関連グッズやポスター等、さまざまな場面で活躍しています。

大会旗・炬火リレーについて

国体では、大会に先立ち大会旗と炬火（オリンピックの聖火にあたるもの）リレーを行います。

埼玉県では、大会開催の1週間前から県内10か所で採火し、10本の火を分けたり合わせたりしながら、全ての市町村をリレーします。

最終的には、メイン会場である熊谷市で行われる集火式で一つにまとめ、平成16年11月15日の障害者スポーツ大会閉会式までそのまま保管されます。

所沢市には、飯能市の高山不動尊で採火された炬火が、名栗村・飯能市・入間市を経由して引き継がれます。市内では、10区間を走者リレー隊、9区間を自動車リレー隊が走る予定です。

今後、市内の各区間を走っていただく走者の募集を行いますので、皆さんのご応募をお待ちしています。また、沿道における声援などのご協力もお願いします。

国体会場について

現在改築中の所沢市民体育館が国体会場になります。メインアリーナは、バレーボールコートを4面とることができ、観客も4、000人以上の収容が可能です。

成年男女9人制バレーボールでは、そのうちの2面を使って（決勝戦は1面）競技を行います。

◎所沢市の会場は、入場無料です。

＊　＊　＊

〝平成16年10月〟国体の興奮と感動を体感してみませんか。市民の皆さん、ぜひ、国体会場へお越しください。

市では、市民総参加で国体を成功させるため、引き続き大会に向けて準備を進めていきます。

あたたかく迎えよう

肥沼　金治さん（下富在住）

昭和42年、私は埼玉国体の事務局の一員として大会に携わりました。当時を振り返ると、市民参加による花いっぱい運動や宿泊施設の確保、市職員が競技係を務めたことなどを思い出します。また、地元で2度も国体を見ることができ感無量です。

今大会も事務局の方にはご苦労が多いことと思いますが、実行委員会の方々とよく協議しながら、全国からお迎えする選手・役員・応援団等の皆さんに心温まる対応をお願いしたいと思います。

所沢のまちを知ってほしい

新井　薫さん（北秋津在住）

埼玉県で国体が開催されるのは、所沢市開催用ポスターの募集で知りました。絵が好きなので応募したところ、金賞を受賞しました。

絵には、ボールをトスしているところを描き、そのボールの中には所沢の風景も描いています。それは、全国の方々に〝所沢のまち〟を知ってほしかったからです。

私は、応援することが大好きなので、会場に行って応援したいと思っています。選手や応援団の皆さんも「まごころ」で頑張ってください。

彩の国まごころ国体 募金のお願い

彩の国まごころ国体では、国体運営経費に充てるための募金活動を行っています。

皆さんのご協力をお願いします。

◆**募金箱**

市役所1階・総合案内のカウンターに、募金箱を設置しています。

と　き　毎週月～金曜日／午前8時30分～午後5時

◆**コバトン募金グッズの販売**

市役所3階・国体推進課で各種募金グッズ（コバトンのピンバッジ・キーホルダー・携帯ストラップ・スポーツタオル・ミニコバトンぬいぐるみ）を販売しています。

販売価格　いずれも1個500円（税込み）

申し込み・問い合わせ　国体推進課（☎998－9430・FAX994－0706・Eメールアドレス a9430@city.tokorozawa.saitama.jp）

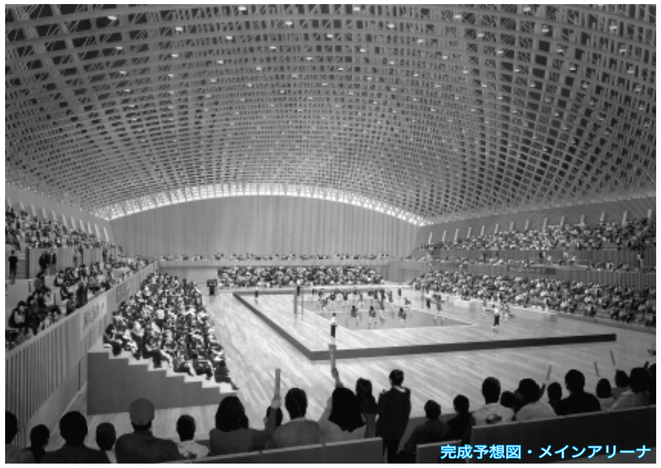
彩の国まごころ国体所沢市開催日程

【成年男女9人制バレーボール競技】

平成16年10月24日(日)…**開始式・1回戦**
〃　25日(月)…**準々決勝**（5、7位決定戦）
〃　26日(火)…**準決勝**（3、4位決定戦）
〃　27日(水)…**決勝戦・表彰式**

ブロック	都道府県
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、千葉、東京、神奈川、山梨
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井
東海	静岡、愛知、三重、岐阜
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	香川、徳島、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
開催地	埼玉

◎大会には、全国9ブロックの各代表と開催地の埼玉県を加えた、男女各10チームが参加します。


完成予想図・メインアリーナ

市長インタビュー

16年10月「彩の国まごころ国体」開催に向けて

●国体開催に向けての思いをお聞かせください。

斎藤市長　国体は我が国最大の体育・スポーツの祭典です。埼玉県が会場地となるのは昭和42年以来のことで、当時の埼玉国体で本市はクレー射撃競技の会場地となり、全市をあげて大会を盛り上げました。平成16年の彩の国まごころ国体では、成年男女9人制バレーボール競技の会場地として、全国から男女各10チームの選手・監督・応援団や競技役員等、大勢の方々をお迎えし、前大会以上に白熱した大会を展開していただけることと期待しています。

市民の皆さんには、会場へお越しいただき、国体でしか味わえない興奮と感動を体感していただきたいと思います。

会場となる体育館は、子どもから高齢者、障害のある方まですべての方が安全に利用でき、全国でも例のない木造の天井を持つ県内有数の施設になります。完成は来春の予定で、完成後は市民の皆さんのご利用はもとより、国際規模の大会をはじめとする各種スポーツイベントなどの開催にもご利用いただき、本市の生涯スポーツの向上に役立てていきたいと考えています。

国体開催に先立つ大会旗・炬火リレーでは、本市は大会旗と炬火をリレーしながら市内全地区を回る予定です。

市では、実行委員会を組織し、準備推進活動を展開しているところですが、さまざまな準備はもとより、大会旗と炬火のリレー・ボランティア・応援等、大会終了まで市民の皆さんにご協力いただかなければ成功はありえないと考えています。

市民総参加で大会を成功に導いていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

9人制バレーボールの見どころ

バレーボールは、アメリカ生まれのスポーツです。テニスでは、ボールが地面につく前に打つプレーを「ボレー」といいます。バレーボールは、これと同じ打ち方をするために、その名が付けられました。

「バレー」も「ボレー」もスペルは同じ「VOLLEY」です。

バレーボールの種目には、6人制と9人制があります。主な違いは、「チームの人数」「ネットの高さ」「サーブの回数」「得点のしかた」「ローテーションの有無」「反則の取り扱い方」などです。

9人制では、「全員で攻撃」「全員で防御」といった、6人制にはない多彩な戦い方や試合展開を味わうことができます。

皆さんも、この違いに注目して観戦してみてはいかがでしょうか。きっと、ひとあじ違ったバレーボールを楽しむことができるはずです。

国体における9人制バレーボール競技のようす